



まちがうことをとても嫌う子どもたちが増えてきましたね。これは、教師の正解指向が反映したものだと思いますか。そこで、まちがいの価値を認めてあげるように心掛けたいと思っています。

例えば、発明王エジソンは、電球を発明する過程でおよそ2万回もの失敗を重ねた末に電球を完成させたそうです。その超人的な忍耐力に対する賞賛の声をよそにエジソンは次のように言ったそうです。

「私は、実験において、失敗など一度たりともしていない。これでは電球は光らないという発見を、今までに2万回してきたのだ」

こういうことを聞かせてあげるのも励みになるかもしれませんね。

また、子どもの間違いを生かしてあげるのも大切なことです。

子どもたちのつぶやきにも結構いいものが潜んでいます。つぶやきを受け取るアンテナをさびつかせないようにしたいと思います。

#### その4 明るく笑いのある雰囲気

これは、子どもたちのご機嫌をうかがうとかギャグを言うとかというものではありません。言葉では表現しにくいのですが、明るい雰囲気を学級内につくっていくということです。そのためには、教師が笑顔を忘れないようにしなければなりません。それから、学級内にやさしさを蔓延させるように心掛けていきます。

---

## 2 学級活動ネットワークからのお知らせ

---

恒例の夏の学習会、今回は、下関市で開催することにしました。  
今、決まっていることは次のとおりです。

日時：8月26日（水）13時より

内容：テーマ「二学期の学級づくりを考える！～そのスタートに当たって何をどう仕掛けるか」

その内容は、次の2つです。

- 1 2学期スタート時の係活動や話し合い活動
- 2 運動会や学芸会（学習発表会）を学級づくりにどう生かすか

2学期のメインはやはり運動会や学習発表会などでしょう。これを学級づくりに生かすにはどうしたらいいのか、悩んでいる先生方が多いようです。

そこで、それをみんなで考えてみようかと企画してみました。

詳しいことが決まったら、またお知らせします。

-----  
3 メルマガ編集部からのお知らせ  
-----

◆次号の予告◆◇◆

第80号は7月下旬ごろ発行予定です。

次号も、引き続き「元気が出る学級づくり」についてお知らせします。

◆山口学級活動ネットワーク メールマガジンの登録について◆◇◆

現在の購読者は243名です。これまで以上に内容を充実させていく必要を感じています。もっともっとメルマガ仲間が増えるといいなと思っています。お知り合いの方にこのメルマガを紹介してください。登録については、山口学級活動ネットワークのホームページをご参照ください。

url: <http://www.yamakoshu.org/gakkatu-net/>

◆内容の充実について◆◇◆

このメールマガジンでは、読者のみなさんのニーズに応える紙面作りに取り組んでいこうと思っています。こんな内容について書いて欲しい。こういう情報が欲しい、ということをお知らせください。

[sugi-net@c-able.ne.jp](mailto:sugi-net@c-able.ne.jp) または [sugi-net@jewel.ocn.ne.jp](mailto:sugi-net@jewel.ocn.ne.jp)

◆実践投稿のお願い◆◇◆

読者のみなさん、みなさんが取り組まれている情報を送ってください。学級づくりの実践を広げ、共有していきましょう。

みなさんも、ぜひ以下のアドレスまでよろしくお願ひします。

[sugi-net@c-able.ne.jp](mailto:sugi-net@c-able.ne.jp) または [sugi-net@jewel.ocn.ne.jp](mailto:sugi-net@jewel.ocn.ne.jp)

=====

山口学級活動ネットワーク メールマガジン

☆ご感想・ご意見は[sugi-net@c-able.ne.jp](mailto:sugi-net@c-able.ne.jp)まで

☆編集・発行 山口学級活動ネットワーク メールマガジン編集部

梶田崇晴（下関市立名池小）

津村元文（美祢市立伊佐小）

吉田哲朗（山口大学教育学部附属山口小）

西田智行（下関市立垢田小）

=====